

内海小かわら版 号外

令和7年度 学校評価について

令和8年2月吉日

保護者・全児童・教職員を対象に、今年度の本校の教育についてアンケートを実施し、検証しました。概要を、以下の通り報告させていただきます。紙面の関係で一部の紹介となりますことをご了承ください。

(アンケート回収数 児童150人 保護者105〔兄弟でそれぞれ回答する項目についてはのべ144人〕 教職員14人)

※各質問に対して、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合計を、肯定する割合(%)の数字として表しています。

1 学校生活について

94%の児童が学校生活を「楽しい」と回答しています。その一方で、「(あまり)楽しくない」という児童が、6%（9名）います。今後も、児童一人一人にとって、学校が充実した場所になるよう、活躍の場づくり、居場所づくりに努めていきます。

いじめ防止の取組については、「いじめが起きないよう気を付けている」と答えた児童が、84%います。「学校が、いじめの防止等に努めている」と保護者の90%が回答しています。今後も、アンケートや教育相談等を定期的に実施するとともに、保護者と連携しながら、児童が安心して生活できる学校づくりを目指していきます。

あいさつについては、「自分は進んであいさつをしている」と78%の児童が、「学校は、あいさつ運動に積極的に取り組んでいる」と96%の保護者が回答しています。

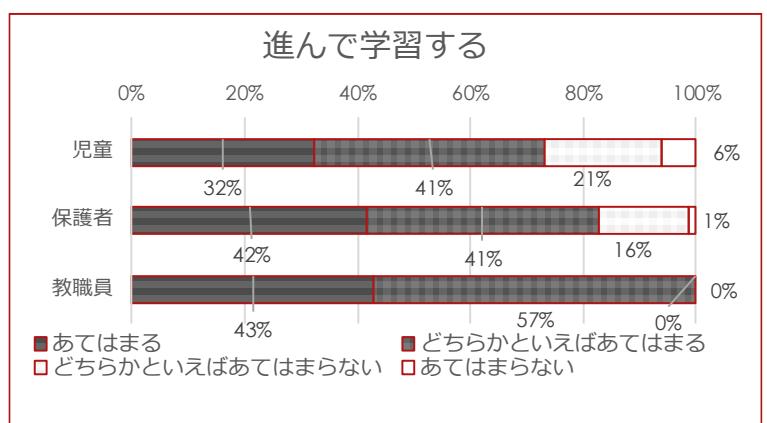
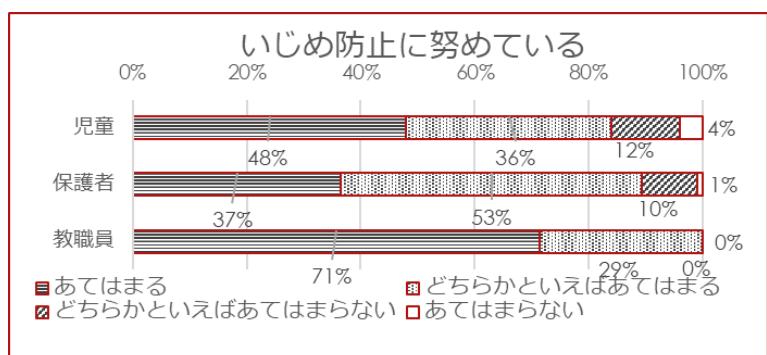
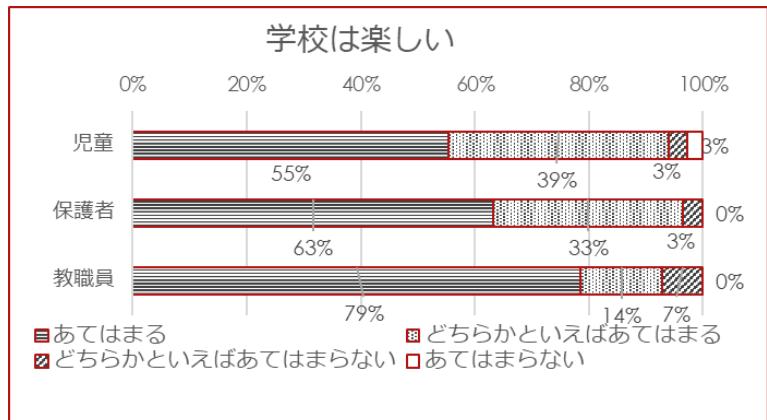
地域の皆様・交通指導員・保護者の皆様には、朝の交通立哨当番時に児童の安全面での見守りやあいさつの声かけをありがとうございます。あいさつは人と人とのつなぎます。今後もあいさつに対する意識の向上を図っていきます。

2 学習面について

保護者の83%が、児童が学習に意欲的であると認識しています。一方、「進んで学習している」と回答した児童は、73%で、「(あまり)意欲的でない」と答えた児童が27%（40名）います。この結果を真摯に受け止め、授業改善に努めます。

児童が、授業がよくわかり学ぶことは楽しい、学ぶことは自分を成長させ、自己実現につながると感じられるようにしていきます。

また、一人1台のタブレット端末のAIドリルを活用し、朝の学習タイムや授業の時間に、自ら学習の復習をしたり、苦手なところに繰り返し取り組んだりしながら学習の習熟を図ります。



家庭学習については、「宿題など家でもきちんと勉強している」という児童が83%、「子どもは、家庭学習をしている」という保護者は、76%です。学年に応じて、宿題だけでなく自主的に学習する児童を、ご家庭の協力をいただきながら育てていきます。

また、読書について、「本を読むのが好きである」と67%の児童が回答しています。「(あまり)好きではない」と33%（49名）います。今年度は、ご家庭で不要となった本の寄付を実施し、多くのご家庭のご協力をいただきました。書籍を手に取り、伝記や物語など、じっくり読むことは、心の成長や豊かさにつながります。今後もご家庭と協力しながら、読書の魅力を伝え、読書を通しての知的好奇心の向上を促していきます。

3 防災について

防災について、「地震・火災などが発生したときどうしたらよいかわかっている」という児童が97%です。「学校は、子どもの命を守るために、各種避難訓練や危機に対する備えが行われている」という保護者が99%です。各学期に地震避難訓練を行い、うち2回は津波避難訓練も実施しています。地域の方や保護者の協力を得て、高宮神社や林之峯の高台へ走って避難する訓練を行っています。その他、台風避難訓練、火災避難訓練を実施しています。いつ起こるかもしれない地震・津波・大雨・火災等に対して危機意識をもち、いざというときに自分で自分の命を守る行動ができる児童の育成を目指しています。

4 その他

次のようなご意見をいただきました。

- 「いつまでもお知らせがプリントなのはどうかと思う。totoru をもう少し活用してほしい」
回答:totoru は今年度から導入されました。来年度からは、各種たよりや各種案内を totoru 配信で行なっています。
- 「下校時刻をもう少し早めに教えていただけますと助かります。（前の月の20日くらいまでに）」
回答:下校時刻については、スクールバス運行予定表に掲載しています。毎月ホームページに掲載していますので、ご確認ください。更新時期については、遅くならないように努めます。

その他、行事について、設備面、教職員の対応等についてのご意見をいただきました。今後の参考にさせていただきます。ありがとうございました。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いします。

